

1. 第16回日本丸マスターズ大会開催

第16回大町杯日本丸マスターズは、5月21日(月)箱根くらかけゴルフ場で行われました。前回に続き晴天に恵まれ、最高のゴルフ日和でした。眼下には芦ノ湖や駿河湾を眺め、新緑の山々に囲まれながら残雪の富士を仰いでの素晴らしい一日でした。“つつじ”も丁度満開でコースの芝つきもよく、さわやかな風をうけてのラウンドは、汗もかかず最高でした。



残念ながら業務・旅行・健康管理などで、参加できなかった方もおられました。8名の参加者を得て楽しい一日を過ごしました。

成績は別表のとおり、今回は川島さんが優勝です。

順位	氏名	In	Out	GRS	HDCP	NET
優勝	川島 通明	53	43	96	24.8	71.2
準優勝	米岡 泰	50	44	94	18.8	75.2
第3位	佐藤 精吾	49	42	91	12.8	78.2 BG
第4位	松山 英明	53	50	103	24.8	78.2
第5位	坂井 猛二	49	53	102	23.6	78.4
第6位	高野 弘康	61	53	114	34.4	79.6
第7位	小永井 晃	61	56	117	36.0	81.0 BB
第8位	原田 實	64	60	124	36.0	88.0

今回は「日本丸マスターズ」始まって以来、初めての泊ゴルフ会でした。プレー後は、川島さんに手配して頂いた御殿場のホテル時之栖にむかって箱根路をドライブです。

ホテル到着後は温泉で疲れを癒し、早速 御殿場高原ビールの「地ビール」で乾杯して、成績発表と表彰式です。



続く19番ホールは、隣接の高原ビールレストラン“グランテーブル”に席を移し、競技(歌それともビール飲み?)開始となりました。

日本丸マスターズ初! 浴衣での優勝カップ授与!

おいしいビールを目の前にしては、やっぱりビールですね!“地ビール”を思う存分味わいました。まずは季節限定の新緑、続いてはピルス、

エール、デュンケル、シュヴァルトとつづき、最後はヴァイツエンボック。なんと6種類を堪能し盛りあげました。

ホールではフィリピン人のバンドによるラテン音楽の演奏があり、われわれテーブルでのサービス時には「シエリトリンド」「ソラメンテウナベス」など、一緒にしっかりと歌唱練習もしました。女性のヴォーカリストもなかなかで、われわれに「千の風になって」のご披露がありました。



翌朝は仕事に向かう米岡さんを見送り、火曜日だったので夜の練習に備えて早々に帰宅しました。

7月の定演では、ゴルフで鍛えた足腰とパワーで、ステージでも頑張りましょう。

合唱団の皆さん「日本丸マスターズ」は、とても楽しいゴルフ会です。健康にもよいと思いますので、どうぞ次回には大勢の方々のご参加をお待ちしております。

『優勝の川島さん おめでとうございます。幹事の佐藤さん 大変お世話になりました。』

(通信員担当 小永井)

2. I.S.S.A.

今回の定期演奏会は、「国際シーシャンティ協会・アジア初加盟記念」と銘打っていますが、ISSA(International Shanty & Seasoning Association)の公式ホームページ <http://www.shanty.org/>に、もちろんわが合唱団も紹介されています。ただし名称は、申請書に書いた"The Sailingship Nippon-Maru Fan Male Choir"ではなく、"Hansen Nippon-Maru Male Choir"となっています。それから、コンサートの予定として、7月21日開催で投稿したのですが、まだ掲載されていません。これを見てオランダからあるいはアメリカから駆けつける人もいないかも知れないので、再依頼してみます。

3. うみにむかって

おしっこしたら、そのおしっこが旅立ち、雲になり、船長さんがその雲を見てる。壮大ですね。

ところで、世界中の海水の総量は14億立方キロメートルあると推定されています。一方、水1リットルの中には水の分子が33兆個の10億倍あります。もしも1リットルの水を海にこぼして、それが均等に薄まったとき、世界中のどこでも、海を掬った1リットルの水の中に、先ほどこぼした水の分子は、何個含まれているのでしょうか?